



Let's
try!

キラリンアート

認知症予防、改善の為に開発された

臨床美術とは？

独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化し、認知症の症状が改善されることを目的として開発されました。医療・美術・福祉の壁を越えたアプローチが特徴で、アートセラピーの先進国にも例を見ない先駆的な取り組みといえます。現在では介護予防事業など認知症の予防、発達が気になる子どもへのケア、小学校の授業「総合的な学習の時間」、社会人向けのメンタルヘルスなど、多方面で取り入れられています。

臨床美術セミナーのご案内

アトリエ苗ではアートを生活に取り入れてヘルスケアに活かして頂くことをご提案し、一般の大人の方と、認知症の方を対象に臨床美術の講座を開講しています。

このたび、臨床美術を分かりやすくお伝えする入門的な内容の「臨床美術セミナー」を連続開催します。特に今回は、京都で福祉や医療に関わる専門職の皆様に、ぜひご紹介をさせて頂きたいと考えていますので、福祉・医療関係者の皆様をご招待させていただきます。

現場での実際の作品もご覧いただきながらご説明をいたします。また、オイルパステルを用いたアートワークを体験して頂きます。各回の内容は同じです。下記日程からご都合の良い日をお選び下さい。多くの皆様がこの機会をご活用いただければ幸いです。

第1回	2013年	10月23日(水)
第2回	2013年	11月 7日(木)
第3回	2013年	12月11日(水)
第4回	2014年	1月13日(月・祝)

時間:

各回 午後 7:00 ~ 8:30

※画材準備などは不要です。



参加費: 2000円

(福祉・医療関係者の方は無料)

定 員: 12名(申し込み先着順)

締 切: 定員になり次第締め切らせていただきます

お気軽にお申し込み下さい! TEL 075-331-8967

E-mail info@atelier-nae.xsrv.jp



※詳細裏面

「臨床美術」及び「臨床美術士」は日本における（株）芸術造形研究所の登録商標です。

臨床美術



臨床美術と脳の活性化

脳の活性化には、視覚的、直感的な作業や芸術活動が効果的だということも知られています。しかし、ただ絵を描けば脳が活性化するわけではありません。アメリカの脳科学者であるBetty Edwards(ベティ・エドワーズ)は、「ほとんどの人は左脳を使って絵を描いている」「右脳を使って描かせることにより才能とは関係なく、急速に絵が描ける」と説明しています。

臨床美術はこの理論を取り入れ、さらに五感を刺激し、感じる事によって美術表現が可能になることを実践しています。

臨床美術のはじまり

1996年、医者・美術家・ファミリーケア・アドバイザーが三者一体のチームとなって認知症の症状改善の為の実践研究をスタートさせました。

チームの中心的存在だった彫刻家の金子健二先生は「感じれば誰でも描ける」という信念のもと開発に臨まれ、芸術造形研究所によって培われてきた「金子メソッド」ともいえるアートプログラムは、感性に働きかけ、いつの間にか夢中になってのびのびと自己表現のできる仕組みを備えています。



臨床美術と介護予防

「元気で長生き」は誰もの願いです。日本は世界屈指の長寿国。これからの高齢社会は、長生きの喜びを実感できるものでなくてはなりません。社会の中で高齢者が生き生きと生活するための対策が求められています。

そんな中で、「脳の健康づくり」「質の高い生きがいづくり」にいち早く注目した自治体や福祉機関によって、臨床美術は徐々に広がりを見せています。

長野県諏訪市／埼玉県蓮田市／茨城県土浦市／富山県高岡市／神奈川県厚木市／沖縄県那覇市／千葉県鎌ヶ谷市／千葉県浦安市／茨城県利根町／神奈川県横浜市旭区
(芸術造形研究所HPより)



講師 フルイミエコ

(画家、日本臨床美術協会認定 臨床美術士2級)

アトリエ苗主宰。画家。京都市立芸術大学大学院修了後、京都、大阪、東京などを中心に個展での油彩作品発表。協会認定の臨床美術アート塾講師。2008年から臨床美術のアトリエ苗を開設。京都く臨床美術をすすめる会代表。京都府立医科大学神経内科の臨床美術講座を担当。

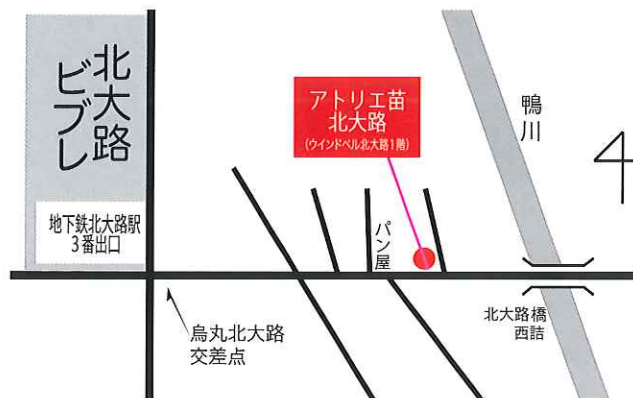
【メッセージ】

美術は何か特別な才能がないとできないとお考えの方も多いと思いますが決してそうではありません。音楽の楽しみ方にオペラもあればカラオケもあるように、絵を描くことにもいろいろな面があります。描くことを通じそれぞれが何かを得る経験。自分の内面との対話とでもいえるもの。それらは誰にでも開かれた美術の魅力です。物事を深く考えたり、自分を見つめたり、そんな時間がきっとあなたの心を休め、生活に新鮮な風を吹き込んでくれることでしょう。

講座参加者の声

●全ての講座について色々考えられたプログラムであることがよく分かりました。やっていると時間を忘れてしまうほど、楽しみながらでき、また出来上がりが想像できない上に、完成した時の感動がありました。

●上手とか下手とかはあまり考えないただ作品に集中できたのは良かったので他の人の作品も見て、いろいろな表現方法があり、人それぞれというのも再認識しました。



交通／●地下鉄丸線「北大路駅」から東へ 徒歩3分
●市バス「北大路駅前」から東へ 徒歩3分